2日臨技発 第306号
令和3年2月25日

都道府県臨床(衛生)検査技師会
会長各位

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
代表理事会長 宮島 喜文

医療技術部門管理資格認定制度の受講について(周知)

日頃から当会への運営に対してご理解とご協力に深く感謝申し上げます。

令和元年度、医療の高度化、複雑化する医療制度に対応するため、検査部門の管理者に留まらず、病院の経営管理も担える人材育成を目的に、従来の認定管理検査技師制度を見直し、新たに「医療技術部門管理資格認定制度」を創設しました。

この制度は業務提携を行う千葉科学大学での e-ラーニングの受講と日臨技が実施する 2 回(夏・秋)の集合研修を受講し、認定試験を受験、合格することで「医療技術部門管理資格認定」を取得できる制度です。

また、「医療技術部門管理資格認定」を取得された方は、業務提携を行う千葉科学大学大学院修士課程へ日臨技が推薦することで、履修単位、授業料等の減免措置を受けられ、大学院の修士課程を修了した方は、本制度の上位の資格「医療管理者資格」制度の認定試験を受験、合格することで「医療管理資格認定証」が授与されます。

本制度の概要につきましては、別添 1「認定制度の概要(医療技術部門管理資格、医療管理者)」を参照下さい。

また、本制度は看護管理制度や医療経営士などのように、広く外部の団体より評価・認知していただくために必要な条件を取り揃えた科目の履修を課しております。

初年度であった令和元年度は約 20 名が受講し、うち 13 名が認定試験の受験に進み、「医療技術部門管理資格認定」を取得しました。また、令和 2 年度は 23 名の申込みがあり、コロナ禍におきましても千葉科学大学の e ラーニングコースを継続的に受講していただいております。

そこで貴会の会員へ本制度を広くご周知いただき、令和 3 年度もひきつづき多数の会員が受講されるようお願い申し上げます。

なお、申し込みに必要な書類については、下記のとおりとし、3月26日(金)必着、日臨技事務局まで郵送下さい。

記

《添付書類》

千葉科学大学の科目履修生登録に必要な書類

・科目履修生許可願い

・履歴書(様式任意)

・最終出身学校の卒業(終了)証明書

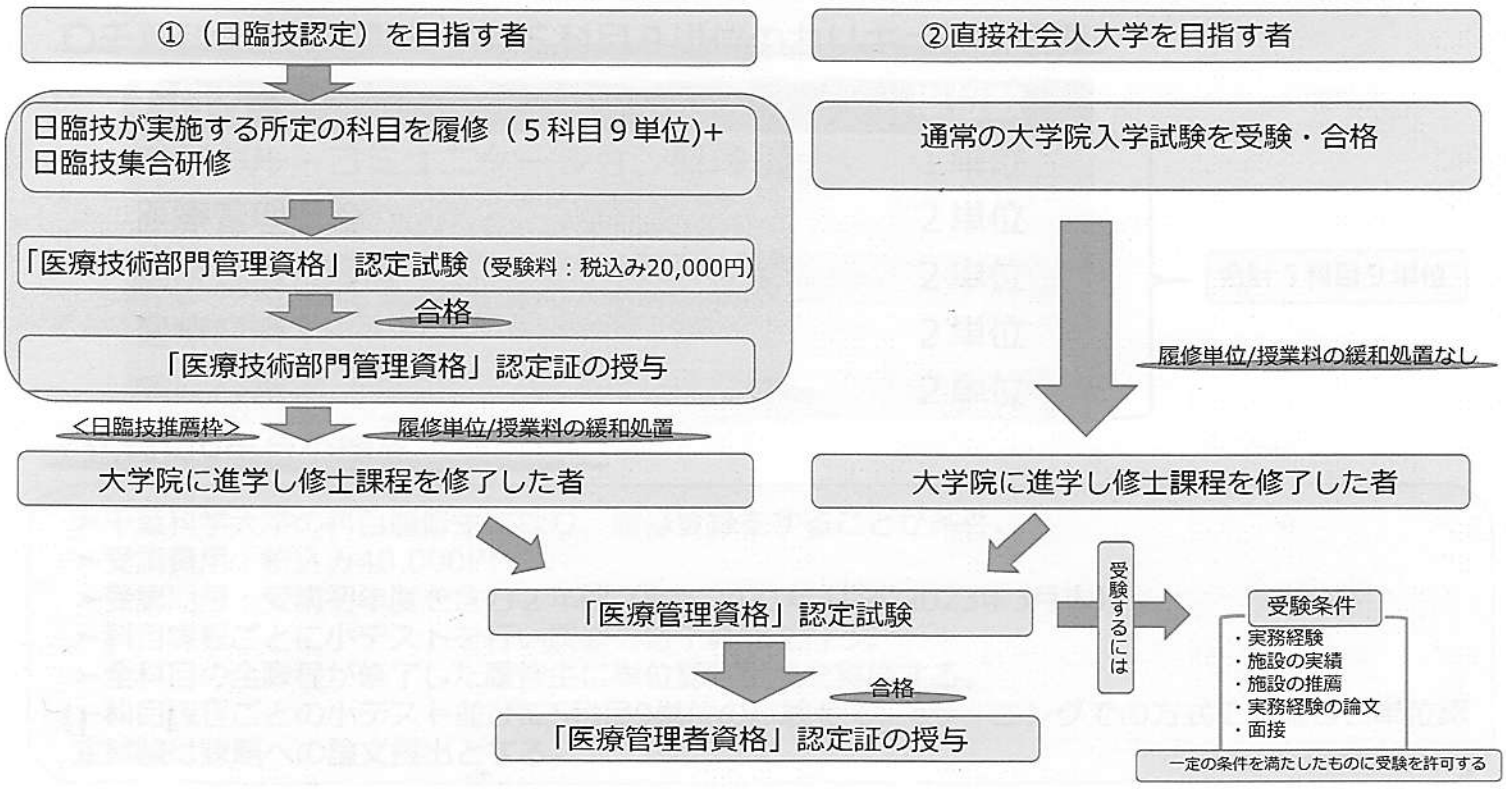
・写真(履歴書添付1枚、学生証明1枚)

以上

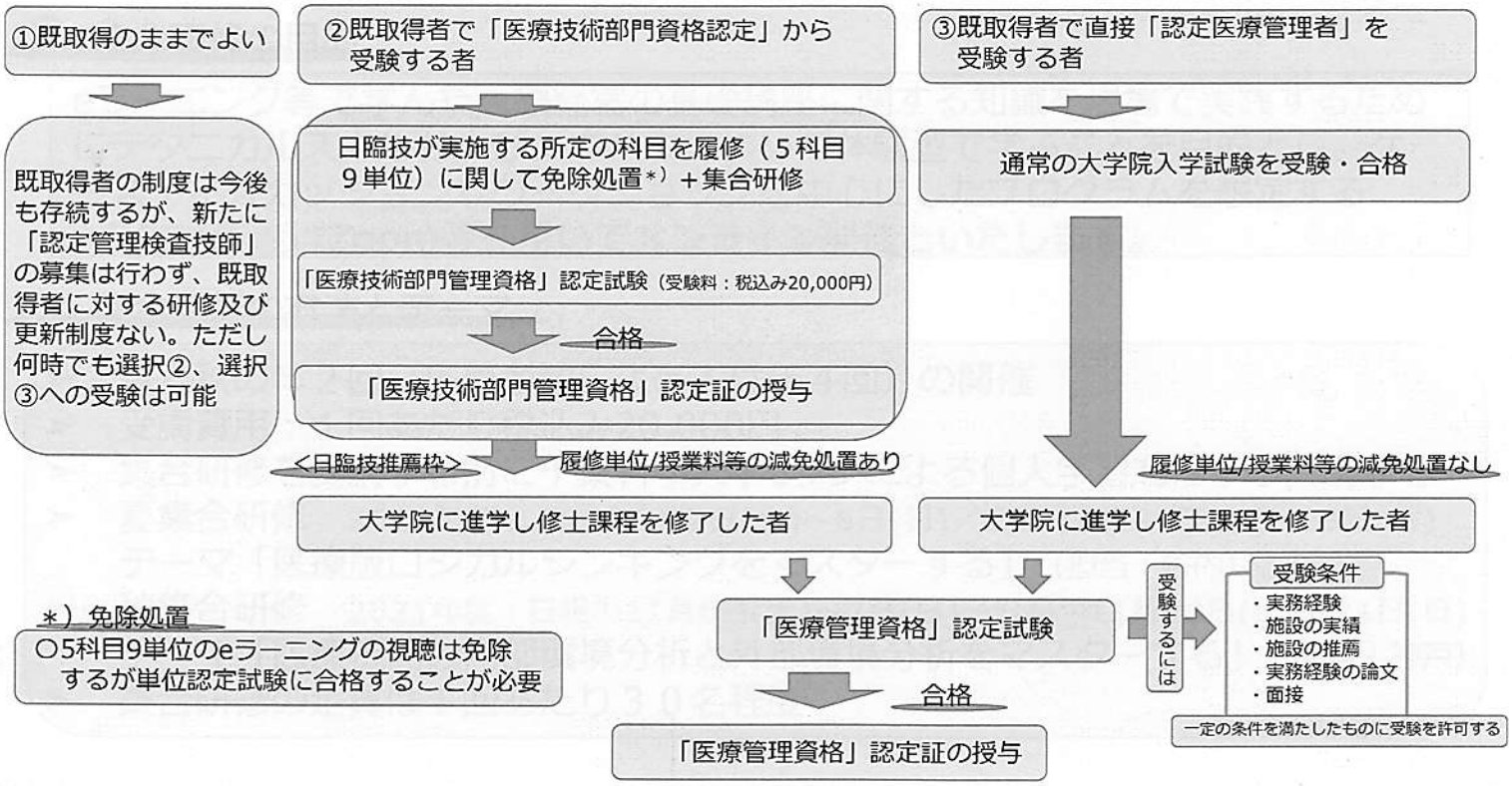
≪連絡先≫
一般社団日本臨床衛生検査技師会
〒143-0016 東京都大田区大森北 4-10-7
TEL:03-3768-4722 Mail:jamt@jamt.or.jp
担当理事:西浦 明彦
事務局:佐伯 雅代

別添1

認定制度の概要（医療技術部門管理資格、医療管理資格）



医療技術部門管理資格認定制度の概要：既取得者の新制度移行と受験の緩和処置



医療技術部門管理資格認定制度（５科目９単位）カリキュラム

○千葉科学大学が開校する５科目９単位のカリキュラム概要

科目名	単位数
ロジカル・コミュニケーション概論	１単位
医療管理概論	２単位
病院運営管理論	２単位
医療経済学	２単位
病院経営学	２単位

合計５科目９単位

○5科目9単位の履修

- ➢千葉科学大学の科目履修生になり、履修登録をすることが条件。
- ➢受講費用：税込み40,000円
- ➢受講期限：受講初年度を含む２年間（例：2021年4月～2023年3月末）
- ➢科目課程ごとに小テストを行い履修の修了確認を行う。
- ➢全科目の全課程が修了した履修生に単位認定試験を実施する。
- ➢科目課程ごとの小テスト並びに5科目9単位の試験全て、eラーニングでの方式で実施し、単位認定試験は課題への論文提出とする。

医療技術部門管理資格認定制度　集合研修会について

○　集合研修の目的

eラーニング等で学んだ医療経営の基礎講座に関する知識を現場で実践するためにテクニカルスキルおよびノウハウについて体験型で学ぶことを目的とし、ケースディスカッションやワークショップを中心にしたプログラムを想定する
⇒2021年度はZoom等を用いてオンライン開催といたします。

○　集合研修の方法とテーマ

- ➢　夏と秋の年２回（応募者数によっては年４回）の開催
- ➢　受講費用：１回あたり税込み20,000円
- ➢　集合研修を受講する前に千葉科学大学eランによる個人学習を修了し受講する
- ➢　夏集合研修　**2021年度：日程①8月7日(土)～8日(日)／日程②8月28日(土)～29日(日)**
  テーマ「医療版ロジカルシンキングをマスターする」（担当：谷内）
- ➢　秋集合研修　**2021年度：日程①11月6日(土)～7日(日)／日程②11月20日(土)～21日(日)**
  テーマ「医療機関の内部環境分析と外部環境分析をマスターする」（担当：神戸）
- ➢　集合研修の定員は１回あたり３０名程度

（ご参考）医療技術部門管理資格認定制度　受講費用一覧

内容	費用
千葉科学大学eラーニング（5科目9単位）　※受講期限２年間	税込み40,000円
夏の集合研修	税込み20,000円
秋の集合研修	税込み20,000円
「医療技術部門管理資格」認定試験	税込み20,000円
認定登録	税込み　5,000円

上記のとおり、「医療技術部門管理資格」の認定登録までにかかる費用は
合計　税込み105,000円です。

科目名	ロジカル・コミュニケーション概論
責任者	外島　裕　日本大学商学部　教授
授業の概要	自分の意思を正確に伝え、相手に納得させるためには、相手の立場に立った考え方や話し方が必要となる。また交渉力や折衝力も必要となる。特に管理者にとっては必要不可欠なスキルである。
単位数	1

回数	授業計画	担当教員
1	ロジカル・シンキングの基礎（MECE、So What, Why So、ピラミッド構造因果関係、演繹法と帰納法など）	外島　裕
2	問題解決力（解決策の実施　論理的思考方法、分析力、解析力、意思決定能力、決断力など）	外島　裕
3	プロジェクトマネジメント（企画力）	外島　裕
4	ネゴシエーション（交渉術）	外島　裕
5	クリティカル・シンキングとコンフリクトマネジメント	佐藤幸光
6	リーダーシップ論（「オハイオ州立大学研究モデル」「ミシガン大学研究モデル」「条件適合理論」「ＰＭ理論」「Ｘ理論・Ｙ理論」など）	外島　裕
7	コーチング技術の基礎（傾聴、承認、質問など）	佐藤幸光
8	医療現場に活かすプレゼンテーション技術	佐藤幸光

外島裕：日本大学商学部　教授

佐藤幸光：人間総合科学大学　教授

科目名	医療管理概論
責任者	髙橋淑郎　日本大学商学部　教授
授業の概要	近年、医療の現場における「質の管理」「経営管理の知識」「コミュニケーション」などが切実な課題になっているなかで、医療管理全般に専門的な知識を有する人材の養成が急務となっている。同時に、医療全体を俯瞰しながら、個々の現場の実際とそれらのつながりが分かる人材は乏しい。この医療管理論では、医療管理全般を理解した中で、現代的課題を解決できる基礎力を養うことを目的としている。
単位数	2

回数	授業計画	担当教員
1	医療管理概要：①医療管理論とは何か	髙橋淑郎
2	医療の歴史：日本および西洋における医療、病院と病院経営の歴史	髙橋淑郎
3	医療政策：日本の医療政策を概観し、地域医療システムを考える	髙橋淑郎
4	病院の組織：①組織構造:経営組織論からみた病院組織	髙橋淑郎
5	病院の組織：②組織改革：病院組織の課題と改革事例	髙橋淑郎
6	人事管理：①人事管理の基本の考え方、②病院における人事管理の基礎	髙橋淑郎
7	チーム医療：①チーム医療とは②チーム医療に必須の考え方③専門職の協働	髙橋淑郎
8	医療倫理、経営倫理、生命倫理	鈴木由紀子
9	医療の質の管理：①一般企業における質の管理、	村越　悟
１０	医療の質の管理：②医療における質の管理	村越　悟
１１	QC, TQC, TQM, CQI, 方針管理など伝統的な品質管理の考え方と医療経営	髙橋淑郎
１２	医療と介護の連携	北村世都
１３	医療における情報と施設の管理：①電子カルテの現状と課題、 ②医療施設のファシリティ・マネジメント	村越　悟
１４	医療安全概論：①国による医療安全対策の取り組み、 ②医療機関における医療安全体制③医療事故ケース･スタディー	佐藤幸光
１５	災害時のリスクマネジメント：①医療を取り巻く災害と対策、②事業継続計画	佐藤幸光

高橋淑朗：日本大学商学部教授

北村世都：聖徳大学心理・福祉学部心理学科准教授（介護経営、介護職教育）

鈴木由紀子：日本大学商学部教授（経営倫理、職業倫理）

佐藤幸光：人間総合科学大学　教授

村越悟　：株式会社　みなとオフィス　代表取締役

科目名	医療経済学
責任者	佐藤貴一郎　国際医療福祉大学　前教授
授業の概要	医療の経済学的特性や医療費、診療報酬など医療経済学の基本的事項について学ぶ。また医療保険の理論と実際、高齢社会の中で着実に増大する医療サービスと関係の深い介護サービスも含めた提供システムなどの諸問題、さらに医療経済評価や医療産業などについて学び管理者として基礎知識をつける。
単位数	2

回数	授業計画	担当教員
1	医療経済学とは	佐藤貴一郎
2	国民医療費とその推移、医療費増加の要因など	佐藤貴一郎
3	日本の社会保障制度と医療制度・財政と国際比較	佐藤貴一郎
4	保険の原理と医療保険	佐藤貴一郎
5	日本の医療保険制度と介護保険制度	佐藤貴一郎
6	国民皆保険を巡る諸問題、受益と負担	佐藤貴一郎
7	医療経済と診療報酬制度	佐藤貴一郎
8	医療サービスの提供と医療サービス市場にける競争・規制	佐藤貴一郎
9	医療サービスの需給と資源	佐藤貴一郎
10	医療需要における医療機関選択と医療の質	佐藤貴一郎
11	医療経済と医療政策の影響	佐藤貴一郎
12	医療経済と統計・調査（データ分析に向けて）	佐藤貴一郎
13	医療経済評価とその方法	佐藤貴一郎
14	医療市場の性質と規制、医療市場における競争	赤瀬朋秀
15	医療産業の経済波及効果	赤瀬朋秀

佐藤貴一朗：国際医療福祉大学　前教授

赤瀬朋秀：日本経済大学　教授

科目名	病院運営管理論
責任者	髙橋淑郎　日本大学商学部　教授
授業の概要	広く病院の運営、経営に係わること、すなわち病院経営や運営に必要な基礎的な事項を学ぶことに加え、経営的視点で病院組織を思考することをできるようにしたい。経営管理、情報、法律、会計、マーケティングなどの実践力を養うための基礎的な知識および考え方を修得することを目的とする。
単位数	2

回数	授業計画	担当教員
1	非営利組織としての病院で「経営、管理、運営」を考える基礎	髙橋淑郎
2	日本の医療制度の特徴と診療報酬制度	髙橋淑郎
3	病院組織を考える基礎（非営利性、専門職気質、組織、部分最適、全体最適）	髙橋淑郎
4	規制産業としての病院について：規制とは何をするのか、規制の緩和とは、	髙橋淑郎
5	日本の病院の第三者評価	村越　悟
6	経営管理Ⅰ：経営管理の基礎理論	髙橋淑郎
7	経営管理Ⅱ：病院の経営管理の実際　BSC,クリニカルパス、医療ガバナンス	髙橋淑郎
8	経営管理Ⅲ：医療機関における戦略策定と手法	髙橋淑郎
9	情報管理：患者権利と守秘義務対策、個人情報保護への対策と実際、ISO 27001など。病院に関係する患者情報の扱いと規制と実際	岡田　太
10	病院に係る法律：医療法、医師法/歯科医師法、臨床検査技師法、保健師助産師看護師法、薬事法などの概略と経営上のポイント	岡田　太
11	病院に係る制度：健康保険制度、介護保険制度など	岡田　太
12	医療マーケティングの基礎	戸田由美子
13	管理会計と財務会計の基本（基礎理論を学ぶ）から病院会計を見る	橋口　徹
14	医療事故の事例と対策　病院運営において医療事故をどのように捉えるか	佐藤幸光
15	医療事故分析の手法と危険予知活動、安全管理体制構築のための手法	佐藤幸光

髙橋淑郎：日本大学商学部　教授
村越　悟：株式会社　みなとオフィス　代表取締役
佐藤幸光：人間総合科学大学　教授
岡田　太：日本大学商学部　教授　（保険論・リスクマネジメント論が専門）
戸田由美子：日本大学商学部　准教授（マーケティングが専門）
橋口　徹　：日本福祉大学　経済学部　教授（管理会計が専門）

科目名	病院経営学
責任者	赤瀬朋秀　日本経済大学　教授
授業の概要	医療経営のマネジャーとして、病院経営に直接・間接的に従事する人を対象とし、経営環境の変 化の中で多くの病院・老人保健施設, シンクタンク等において医療経営の専門家として本専攻修了者の活躍が期待される人材を排出する内容となっている。
単位数	2

回数	授業計画	担当教員
1	医療経営を取り巻く環境変化、そして現状と課題	赤瀬朋秀
2	地域における病院のポジショニング	赤瀬朋秀
3	経営計画（中期計画から年次計画へ）	赤瀬朋秀
4	医療経営戦略：①経営戦略の内容、②戦略分析の基本スタンス	赤瀬朋秀
5	医療機関における財務①：管理会計と財務会計（貸借対照表、損益計算書の見方）	村越　悟
6	医療機関における財務②：財務諸表の見方と会計管理（キャッシュフロー管理）	村越　悟
7	医療機関における財務③：事業計画の作成、資金計画および資金調達	村越　悟
8	医療経営分析Ⅰ：医療経営分析の体系	赤瀬朋秀
9	医療経営分析Ⅱ：医療経営分析の事例研究	赤瀬朋秀
１０	医療機関におけるモノのマネジメント：仕入れ、価格交渉、在庫管理、期限管理	赤瀬朋秀
１１	医療機関におけるヒトのマネジメント：①医療従事者の募集広報、②能力評価と目標による管理	赤瀬朋秀
１２	医療におけるヒトのマネジメント：③タイムマネジメント、④健康管理とストレスマネジメント	赤瀬朋秀
１３	労務管理：①労働関係法規の理解、②建設的な労使関係の構築、③問題職員の管理	村越　悟
１４	地域医療連携①：多職種連携のための院内のマネジメント	赤瀬朋秀
１５	地域医療連携②：地域における多職種連携のマネジメント	赤瀬朋秀

赤瀬朋秀：日本経済大学　教授

村越悟　：株式会社　みなとオフィス　代表取締役

年　月　日

千葉科学大学長　殿

本　籍＿＿＿＿＿＿＿＿都道府県

氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

生年月日＿＿＿＿年＿＿月＿＿日生

住　所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

科目等履修生許可願

貴学科目等履修生として、下記のとおり履修したいのでご許可願います。

記

最終の出身学校名	
現職	
期間	

期	履修科目名	曜日時限	教員名	単位数	期	履修科目名	曜日時限	教員名	単位数
					合　計				

添付書類	・履歴書　・卒業（修了）証明書 ・写真（2枚　4×3cm）
理　由	

ここで取り扱う個人情報は学籍管理のために利用し、他の目的では使用いたしません。
また、個人情報は管理責任者のもとに管理し、事前に本人の承諾なく第三者へ提供されることはありません。